

令和 2 (2020) 年産米山プリンセスの作付けがスタート —期待の若手生産者と市長が田植えで豊作祈願

米山プリンセスの令和 2 (2020) 年産の作付けがスタートします。

厳しい基準をクリアした米山プリンセスが柏崎産米の先導役となり、柏崎市が美味しいお米の生産地として認知され、多くの皆さんから食べていただけることを願って、今年度は西山町地内で若手生産者とともに市長自らが田植えを行います。

1 市長自らが田植えを行います

- (1) 日 時 5 月 20 日 (水曜日) 午前 9 時から
- (2) 場 所 西山町新保地内ほ場
- (3) 協 力 株式会社アグリード越後



(昨年度の田植えの様子)

2 株式会社アグリード越後の概要

代表の加藤健太氏は、兄妹で、新たな農業に挑戦する若手生産者として注目を集めています。

【経歴】

- ・高校卒業後に就職し、21 歳で U ターンを決意し就農
- ・今年で就農 8 年目を迎え、この間、家族とともに先代から譲り受けた約 15ha の農地で農業を経営
- ・平成 30 (2018) 年 12 月に、安定した農業経営を目指し、株式会社アグリード越後を設立
- ・現在、玉ねぎや大豆など園芸栽培を含め約 20ha まで規模を拡大
- ・米山プリンセスの作付けは、今年が 3 年目

3 今年度の取り組み状況

取組者数：27 者 取組面積：83.9ha
—参考：令和元 (2019) 年産
当初 取組者数：27 者 取組面積：84.9ha
実績 認証者数：3 者 認証玄米量：2,160 kg



4 厳しい認証基準の設定

有機肥料を施用した土づくりを実施し、安全安心で、どなたが食べてもおいしいとっていただけるように食味値 85 点以上などの厳しい基準を設定しています。